

病院を受診された患者さまへ

(第 1.0 版)

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	肥満症・糖代謝障害・MASLDにおける血漿バゾプレシン値の臨床的意義 (25-2474-00-00-00)
当院の研究責任者 (所属)	益崎 裕章 所属：琉球大学大学院 医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座
本研究の目的	アジア人における研究報告が無い血漿バゾプレシン値と肥満症・糖代謝障害・MASLD(代謝機能障害関連脂肪性肝疾患)との関連性を評価することにより、血漿バゾプレシン値の診断・治療における新たな意義を明らかにすることを目的に本研究を実施する。
研究実施期間	許可日～2030年3月31日
調査データ(該当期間)	2023年2月～2025年4月の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	●対象となる患者さま 琉球大学病院第二内科に通院または入院し、血漿バゾプレシン値を測定した患者 ●利用する試料・情報 基本情報：年齢、性別 身体計測：身長、体重、BMI、血圧、脈拍数 検査所見：血漿バゾプレシン濃度、FPG、HOMA-IR、AST、ALT、 γ -GTP、Fib4index 値、CT を撮影している場合は臍高レベルの内臓脂肪面積、肝臓 CT 値
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	なし
試料・情報の二次利用	本研究で取得した情報の利用は、別の新たな研究に利用する可能性がある。その場合は、再度、倫理委員会へ申請し研究機関の長の許可を得る。
個人情報の取り扱い	本研究で取り扱う患者さまの基本情報、身体計測、血液検査データは、個人情報すべてを削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します(情報の匿名化)。患者さんの個人情報と、匿名化した基本情報、身体計測、血液検査データを結びつける情報(連結情報)は、研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合にのみ参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し破棄します。なお、連結情報は当施設内のみで管理し、ほかの共同機関等には一切公開いたしません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究において使用する研究費はございません。 本研究は琉球大学利益相反審議部会の利益相反手続きに従い、必要事項を申告し、その審議と承認を得るものとします。
お問い合わせ先	琉球大学大学院 医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座 (第二内科) 電話：098-894-1468(内線 1468) 担当者：玉城 敦子
備考	